



- 自ら考えのびる子
- 思いやりのある子
- 進んで体をきたえる子

本物との出会い

校長 吉野高男

先日は季節外れの降雪に驚き、いよいよ季節は冬の様相が強くなってきました。子ども達は、寒さをもものともせず校庭で元気に遊んだり、運動に取り組んでいます。

さて、11月も多くの行事をとおして子ども達は、着実な成長を見せてきました。保護者の皆様にはたびたび学校へ足を運んでいただき、子ども達の様子を見ていただきました。特に学校公開では、協働して学ぶ子ども達の学びの姿を見ていただけたかと思います。誠にありがとうございました。また、同日には「感謝の会」ということで、本校の「教育ボランティア（学校応援団）」の皆様をお招きし、子ども達の手づくりの会を催しました。日頃お世話になっているボランティアの皆様には子ども達の素直な感謝の気持ちをお届けできたことと思います。ご協力ありがとうございました。

さらに、持久走大会では「自分の弱い心」にうち克とうと必死に走りきろうとする子ども達の真剣な姿に私も元気をもらうことができました。運営にご協力頂きましたPTA役員の皆様には重ねて御礼申し上げます。

さて、21日（月）には、芸術の秋をしめくくるにふさわしい芸術鑑賞会を「東京スカイライン吹奏楽団」をお招きして開催しました。聞きなじみのある「天国と地獄」の演奏でオープンし、子ども達は一瞬にして素晴らしいプロの演奏に引き込まれていきました。クラシックだけでなくアニメソングなども披露していただき、子ども達は食い入るように聞いていました。また、楽器紹介では、ユーモラスに教えていただき、理解を深められたようです。その他、指揮者体験や演奏に合わせて全校合唱で歌ったりしてあっという間に時間が過ぎてしまいました。さすがプロの演奏は、まさに本物であり、子ども達にとっても直感的にその素晴らしさと奥の深さを体感したようです。感受性の豊かな子どもの時期に、本物に出会うことでその感性は大きく豊かに子ども達の成長にとっても良い影響を与えるのだと思いました。このことから、芸術に限らずスポーツや学問に至るまで常に「本物」を示していくことが私たち大人世代の役割と言えるでしょう。「本物」と出会うことができた子どもは、成長していく中で、その「本物」に近づこうと主体的に行動できます。やがて、自ら人生を切り開いていこうとする大人になるでしょう。それは、学習についても同じであって、「本物」の学問に出会えた子どもは、学問を「探求」することに目覚め、生涯を通じて学び続けることのできる人になれるのではないかと思います。

すべて「本物」を提示するのは、現実的には難しいことですが、学校としてもできるだけ多く「本物」を見たり、聞いたり、体験したり、調べたりする機会をつくっていききたいと思います。

10月の体験活動



1年生の東武動物公園の遠足は、天候に恵まれました。動物たちとふれあって、3つの乗り物に乗りました。観覧車からの景色に歓声があがりました。



2年生は味の素センターに行きました。お店に並んだ旬の野菜と白岡の特産物などを見学したり、係りの方から施設についてのお話をうかがったりしました。



4年生の福祉体験では、車イスを押すときの相手を思いやる声の掛け方や、車イスに乗る人は少しの段差やぬかるみ道での移動の大変さを学びました。



年間を通じて、全校縦割り活動をしています。活動の回数を重ねる度に親しくなり、フレンドリー給食での会話も広がりました。



6年生の修学旅行では道に迷いながらも友だちと協力した班行動や小町通りの散策についての感想が多くありました。学びを深め楽しい思い出ができました。



日	曜日	朝行事	行事等予定
1	火	朝学習	競書会 学校評議員会 委員会
2	水	あおぞら	
3	木	表彰朝会	校内書初め展
4	金	読書	校内書初め展
7	月	俳句の日	
8	火	あおぞら	登校指導 安全点検 クラブ
9	水	フレンドリー	
10	木	学級	
11	金	読書	学校保健委員会
14	月	朝学習	
15	火	あおぞら	クラブ
16	水	音楽朝会	
17	木	学級	5時間授業
18	金	学級	5時間授業
21	月	学級	給食終了
22	火	学級	4時間授業
23	水		天皇誕生日
24	木	学級	終業式 4時間授業
25	金		冬季休業日
7	木		冬季休業日
8	金	学級	始業式 4時間授業
12	火	あおぞら	給食開始 発育測定 56年 委員会

10月15日(土) 盛況だった篠っこ祭り



お天気に恵まれ、多くの来場がありました。新しい企画もあり、子どもも大人も人とふれあい楽しく過ごしました。

5・6年生のボランティアもありました。PTAの皆さんの企画・運営と地域ボランティアの皆様のご協力をいただきました。

